ブランド戦略のコンサルティングで果敢

株式会社オレンジフリー

オンリーワンに生きる〈21〉

8ステップの「思考の型」多くの企業や自治体医療、福祉施設活性化

ニーズと直結するイメージ抱かせる

吉田ともこ社長

企業経営にとってブランド力は大きな力となる。そのため巷にはブランド戦略に関する書物や情報が溢れているが、その中で株式会社オレンジフリーはブランドコンサルティングとして異彩を放っている。どんな業種でも必ずブランドを構築できるという〝8ステップの「思考の型」〟で、多くの企業や自治体、医療福祉施設を活性化しているからだ。

「価格競争に巻き込まれないためには強いブランドを構築し、維持することが重要です。強いブランドとはターゲットとするお客さまに対して、○○と言えば□□社というように、ニーズと直結するイメージを持って頂くことです。しかし突飛な覚え方をされてもニーズとは結び付きません。ではどのように思われたら良いのか。それはただ漠然と考えていても分りません」と吉田ともこ社長。

吉田社長は一般財団法人ブランドマネージャー認定協会が公認する西日本でただ1人のマスタートレーナー（全国では2人）。社長が実践する〝8ステップの思考の型〟は自社の強みを発掘する〝3C分析〟に始まり、市場の可能性を探るセグメンテーション、取引対象を定めるターゲティングなどを経て、最終段階の実行計画立案へと進む。このように、これまで曖昧なベールに覆われていたブランド構築の方法を明確にし、体系化、誰もが分るようにした。

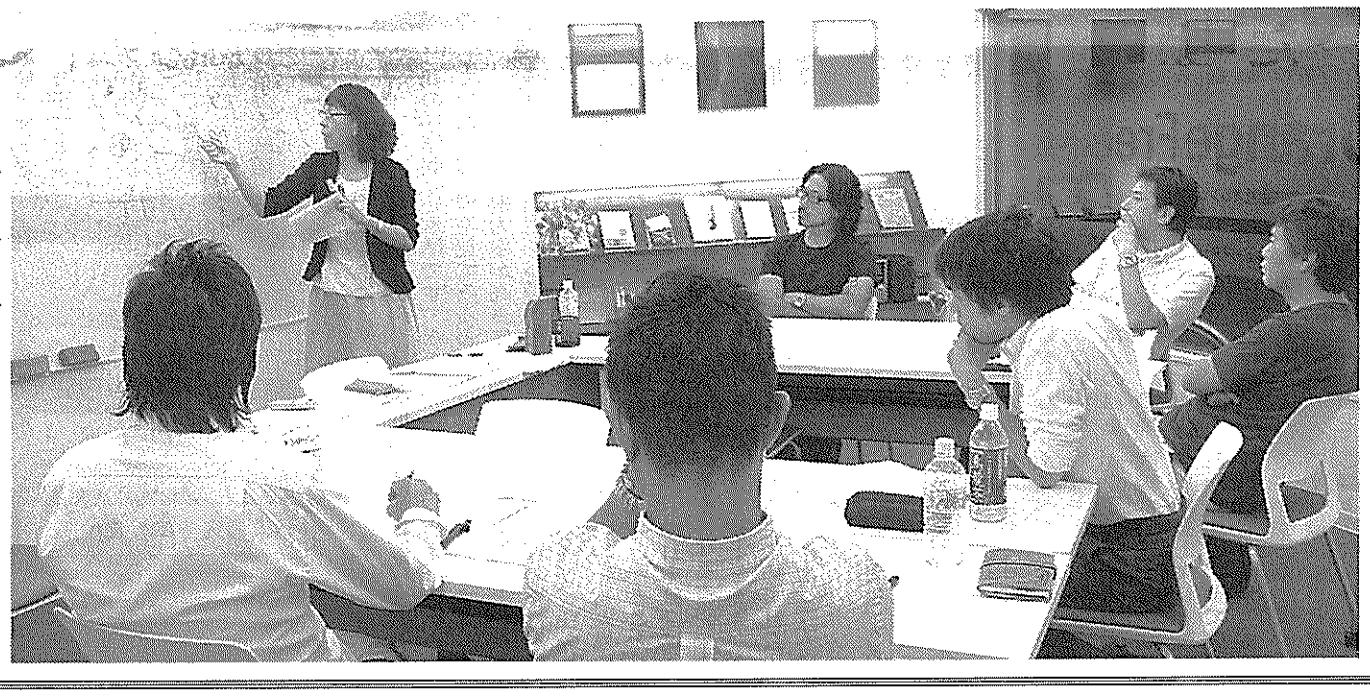
しかしブランドは知識さえあれば簡単にできるものではない。

「ブランドはお客様の心の中に生まれるものです。接客は勿論、電話対応や納品時までお客様との接点全てがブランドづくりに関わっているという意識で一丸となり、顧客の心に強い印象を残すことができるのです」と主張する。同社の「チーム・ブランディング」というコンサルティングでは、社員をやる気にさせ楽しみながらブランド構築を進めさせる工夫に満ちている。それゆえ全ての会社がブランディングを達成し、継続的に社員自らが行動し、業績を上げている。

「どんな業種の会社でもブランディングは可能です。またその過程で社員が連携協力し合うことで社員間の空気が良くなり、良い社風が生まれます。この社風こそ我々が最も提供したいものです」と吉田社長は語る。

中津ヘッドオフィス
大阪市北区豊崎3－14－18　野口ビル1F
TEL　06・6292・0117
Eメール　info@orange55.co.jp（このたび本紙の読者先着5名にブランド戦略の手引『できる！ブランド戦略』をプレゼントとのこと。申し込みはEメール又は電話で。）

ブランド構築の方法を明確に体系化



ブランディングセミナーのもよう

愛媛・西条市に

住友化学　サンラ

「未来都市モデル

大日本住友製薬（大阪市、多田正世社長）はこのほど、東日本大震災の被災地の復興支援を目的に、宮城県登米市に中高生を対象とした自習スペース〝SUKOYAKA（すこよか）〟を開設した。

特定非営利活動法人こども福祉研究所と共同で運営し、2つの自習部屋とカフェスペースを設置。開設時間は月曜日から金曜日の午後4時～8時30分。利用料無料。

事業実施期間は2015年3月31日までで、同社コーポレート・コミュニケーション部は「震災からの復興状況や子ども達の利用状況などを参考にして、今後の運営体制について総合的に検討したい」としている。

耕作放棄地に新たな施設を建設し、光や温度、湿度、炭酸ガス、養分などをコントロールした最適な生育環境のもとで、高品質・高収量のトマト栽培の実証実験に取り組む。

住友化学は既に愛媛県西条市でも、未来都市モデルプロジェクトとしてサンライズファーム西条を2011年に設立しており、先進的農業経営の実証プロジェクトを推進している。

業などを行っており、今回狭小な仮設住宅では学習環境の確保が困難であるとの現地調査から、自習スペースの開設を決めた。

地域ブランド応援定期預金

「関西ぐるめぐり」発売

泉州銀行　田池銀行

池田泉州銀行（大阪市、藤田博久頭取）はこのほど、地域ブランド応援定期預金「関西ぐるめぐり」を発売した。

金利は0・01％で、期間は3年。預金額は300万円と600万円で募集金額100億円。

地域ブランドの発信を目的とし、預金者は預金時にコース（「銘菓スイーツセレクトコース」と「味わい厳選フーズセレクトコース」）を選ぶと、和洋菓子、チョコレートの詰め合わせや丹波黒煮豆、松茸昆布詰め合わせなどが3年間毎年12月に届く。

地域の産品や地場ブランドの活性化を図る定期預金としてはこれまで、宝塚歌劇のチケットをプレゼントする「すみれの花定期預金」や大阪泉州の特産品水なす漬を届ける「水なす定期便」などを実施しており、今回は第3弾目。

大阪城東ロータリークラブ

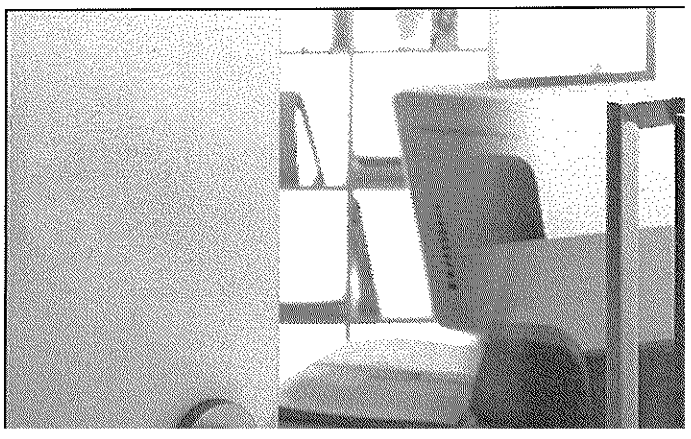
大阪市に時計寄贈

大阪城東ロータリークラブ（大道一弘会長）は今年創立40周年を迎え、これを記念して大阪市にソーラー式の「ロータリーのひょうたん時計」を寄贈する。

設置場所は、大阪城新橋南詰でJR大阪城公園駅と大阪城ホールを結んだところ。

3月29日に細井敦子城東区長を招いて贈呈式を行う。贈呈式には大阪市立菫（すみれ）中学校の吹奏学部55名が参加し、式を盛り立ててくれる。

同クラブは昭和48年4月に創立され、地元小学校の校庭の芝生化に協力したり、出前授業で交流するなど、地域への貢献活動を推進している。

「ISO9001：2008、ISO14001：2004　認証取得」

鋼材の加工及びショットプライマー処理並びに溶接形鋼、
住宅建材部品、板金加工品及び鋼構造物の製造